

開催報告

☆ リボンの騎士ナイト2011 (主催:ロンマリ・プロジェクト、大阪対がん協会)

音楽ショーとがんに関するトークを組み合わせたがん撲滅・啓発イベント「リボンの騎士ナイト2011～貴方をがんから守りたい～」が7月10日、大阪市北区のサンケイホールブリーゼで開催され、約450人が来場しました。



第一部の音楽ショーでは、歌手で俳優の佐川満男さん＝写真左＝が歌とトークでステージを盛り上げました。大塚善章カルテットやアルトサックスの藤田博司さん、トランペットの手嶋祥一さんらのジャズ演奏、佐川さんの娘で歌手の宙美さんも飛び入り出演したほか、追手門学院大学チアリーディング部による元気いっぱいの演技も客席を魅了しました。

第二部のトークショーには、専門医の澤田鉄二先生（大阪掖済会病院）と高島勉先生（大阪市立大学大学院）、ともに胃がんの手術を経験した



佐川さんと藤田さんが出演＝写真右。体験にもとづく話題や検診の大切さなどを語り合いました。第三部で様々な景品が当たるお楽しみ抽選会がありました。

☆ セミナー「ナースをがんから守る」(主催:大阪対がん協会、協力:大阪府看護協会)



看護週間中の5月14日、セミナー「ナースをがんから守る～女性の健康について共に考えよう～」が、大阪市城東区の大阪府看護協会レモンホールで開催されました。テーマを女性特有のがんに絞り、看護師や看護学生、一般の方に広く参加を呼びかけ、参加者は約550人に上りました。

第一部では大阪がん予防検診センター婦人科検診部長の植田政嗣先生が子宮頸がんについて講演、第二部では乳がん看護認定看護師の梅本郁奈子看護師（市立貝塚病院）と渋谷和代看護師（大阪府立成人病センター）、母性看護専門看護師の三宅知里看護師（大阪労災病院）の3人が講演、第三部では講師の4人が参加者からの質問に答えました＝写真。

☆ 生命の駅伝 (主催:EKIDENN for LIFEの会、共催:大阪対がん協会など)

がん研究支援イベントの「第17回生命の駅伝」が5月14日から22日まで大阪と愛知、三重両県で開催されました。大阪では初日の14日午前、大阪城公園内でラン&ウォークがあり、約30人が参加しました＝写真。大阪対がん協会は同日のイベントに協力し、参加や募金を呼びかけました。

生命の駅伝は、がん研究補助の資金を募るために「希望のマラソン」を始めたカナダの義足マラソンランナー、テリー・フォックスの遺志を引き継ぐ形で三重県の「EKIDENN for LIFEの会」が主催し、毎年5月に開催しています。今年集まった募金から30万円が大阪対がん協会に寄付されました。

